

## 汎用機能



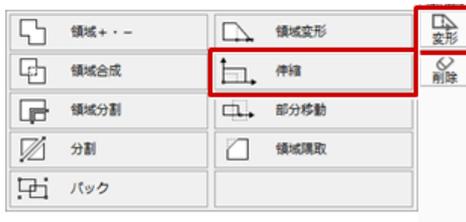
表を大きくする方法を教えてください。



「変形」メニューの「伸縮」で、倍率や縮尺、またはマウスで範囲を指定して変形できます。

## 倍率を指定して伸縮する方法

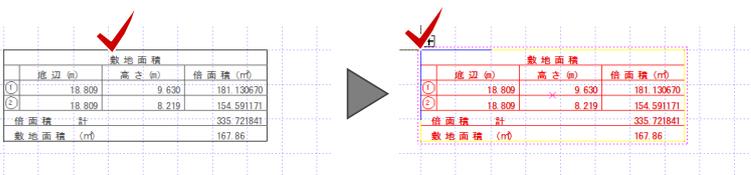
- 1 「変形」メニューから「伸縮」を選びます。



- 2 「伸縮」ダイアログの「数値指定」をONにします。



- 3 伸縮するデータを選択して、伸縮の基準点をクリックします。



- 4 倍率を指定するときは、「倍率」をONにして、「率」を設定します。  
合わせて文字も伸縮するときには、「文字サイズは固定」をOFFにします。  
「OK」をクリックします。



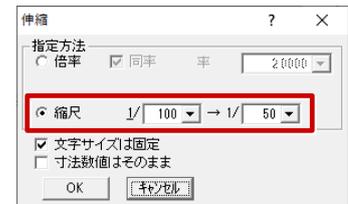
敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	18.809	9.630	181.130670
②	18.809	8.219	154.591171
倍面積 計			335.721841
敷地面積 (㎡)			167.86

2倍

敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	18.809	9.630	181.130670
②	18.809	8.219	154.591171
倍面積 計			335.721841
敷地面積 (㎡)			167.86



- ・縮尺率を指定して伸縮したい場合は、「縮尺」を ON にして「伸縮前の縮尺」→「伸縮後の縮尺」を設定します。  
 なお、伸縮前の縮尺には、現在の図面縮尺が自動的に表示されます。



## マウスで指定した範囲に収まるように伸縮する方法

- 1 「伸縮」ダイアログの「マウス指定」を ON にします。



- 2 伸縮するデータを選択します。

敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	18.809	9.630	181.130670
②	18.809	8.219	154.591171
倍面積 計			335.721841
敷地面積 (㎡)			167.86

- 3 文字を伸縮したくないときは、「文字サイズは固定」を ON にします。



- 4 伸縮する範囲を指定します。



範囲の左上が  
表の基準位置  
になる

指定した枠の  
大きさに伸縮

敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	18.809	9.630	181.130670
②	18.809	8.219	154.591171
倍面積 計			335.721841
敷地面積 (㎡)			167.86

指定した  
範囲に伸縮

敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	18.809	9.630	181.130670
②	18.809	8.219	154.591171
倍面積 計			335.721841
敷地面積 (㎡)			167.86

【文字サイズは固定 : ON】

敷地面積			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	18.809	9.630	181.130670
②	18.809	8.219	154.591171
倍面積 計			335.721841
敷地面積 (㎡)			167.86

【文字サイズは固定 : OFF】